

(様式3-1)

平成31年度エイズ予防財団助成事業実績報告書

実施団体	AIDS文化フォーラム in 横浜組織委員会	
実施事業名	横浜、京都、陸前高田、佐賀、名古屋での「AIDS文化フォーラム」開催による普及啓発事業	
団体代表者	組織委員長 田口努	
事業の目的	市民による市民のためのボランティア型フォーラム「AIDS文化フォーラム」を関東、関西、東北、九州、東海で開催し、市民へのエイズ予防啓発の推進とエイズに関わる地域の様々なの方々との連携を強化・推進する。	
事業の達成度	<p>・2019年度AIDS文化フォーラムを計画通り横浜、京都、陸前高田、佐賀、名古屋の計5会場で開催。佐賀会場が会場等の関係で2日間の予定が1日間実施へと変更となったが、地域独自の昼夜2部制のプログラムで多くの関心を集めることができ、佐賀新聞にもその活動が大きく紹介されるなど、地域全体への啓発へつながった。佐賀会場以外にもそれぞれの会場が地域のニーズにあった独自のプログラムを実施することができた。また、各地をつなぐ連携プログラム(レッドリボンタスキリレー)を実施し、各会場来場者の全国への関心喚起、ボランティアのエンパワメント、そして、全国5会場の次年度継続開催及び新規開催地検討(2021年度群馬)へとつながった。</p> <p>・ネット LIVE中継・配信を全国の2会場で試行し、実施できた。音声等の課題を踏まえ、2020年度は全国5会場で実施予定。</p> <p>・各地域主催者が集いネットワーク強化を図るための連携会議を横浜市内の会場で2020年3月1日(日)に予定していたが、新型コロナウイルスによる影響で中止となった。代替として、2019年度から連携効果を高めるために始動したメーリングリストによって、2019年度評価・2020年度計画を協議し、2020年度も引き続き各地をつなぐ連携プログラム実施すること、よりオープンな取り組みにするためにネットを活用すること、新型コロナウイルスによる不安定な社会状況のなか、より一層の相互連携が重要であることを確認した。</p>	
事業実績	対象となった人数(実質)	主な対象: 来場者6,247人、他 〔佐賀〕 300人 〔横浜〕 4,347人 〔名古屋〕 200人 〔京都〕 1,100人 〔陸前高田〕 300人 ネット中継・配信 1,360回再生(2020.3.19現在)
	具体的な活動内容	関東、関西、東北、九州、東海で開催 (詳細は別添の「広がるAIDS文化フォーラム2019報告書」をご参照ください。) 1. 第5回AIDS文化フォーラムin佐賀 日程: 2019年6月18日(土) 会場: アバンセ大ホール 来場者数: 約300人(夜のライブ約80人) 2. 第26回AIDS文化フォーラムin横浜 日程: 2019年8月2日(金)3日(土)4日(日) 会場: かながわ県民センター 来場者数: 延べ4,347人 3. 第3回AIDS文化フォーラムin名古屋 日程: 2019年9月8日(日) 会場: UTAGE NAGOYA 来場者数: 約200人 4. 第9回AIDS文化フォーラムin京都 日程: 2019年10月5日(土)6日(日) 会場: 龍谷大学深草キャンパス和顔館 来場者数: 1,100人 5. 第7回AIDS文化フォーラムin陸前高田(主催 陸前高田市) 日程: 2019年11月3日(日) 会場: 陸前高田市産業まつり会場(アバッセたかた・まちなか広場)・交流施設「ほんまるの家」 来場者数: 約300人+通行人多数 6. 広域連携会議 2020年3月1日(日) 新型コロナウイルスによる影響で中止(2/26決定)、メーリングリスト協議に変更
活動の様子 ※イベントまたは成果物などが分かる写真や説明書き、また団体ホームページ等のURLを掲載してください。 AIDS文化フォーラム in 横浜 https://abf-yokohama.org facebook AIDS文化フォーラムin横浜 AIDS文化フォーラム in 佐賀 http://abfs.red AIDS文化フォーラム in 名古屋 http://abf.nagoya/ AIDS文化フォーラム in 京都 http://hiv-kyoto.com AIDS文化フォーラム in 陸前高田 http://www.city.rikuzentakata.iwate.jp/kategorie/kanko-event/kanko-event/aids/aids.html		